

9.2 花山天文台

5月18日～19日	放送大学 京都学習センター 講義	18名
8月19日～23日	洛東高校 実習	7名
9月10日	奈良女子大学 実習	19名
9月28日	一般公開	500名
11月28日	鏡山小学校 見学	90名
2月15日	奈良女子大学 実習	4名

洛東高校実習

2002年8月19日から23日にかけて、京都府立洛東高校2年生7名の太陽観測実習が花山天文台で行なわれました。天文台職員や大学院生の指導のもと、花山天文台の18 cm ザートリウス望遠鏡を用いた撮像観測と70 cm シーロスタット望遠鏡を用いた分光観測を行いました。更に、計算機を用いた画像解析も行い、太陽自転速度や黒点磁場強度の測定、太陽フレアのスペクトル解析といった課題に高校生が挑戦し、成果発表会を行ないました。また、2003年3月に開催された日本天文学会ジュニアセッションでの発表も行なわれました。



(左) 解析風景 (右) 日本天文学会ジュニアセッションでの発表

奈良女子大学実習

花山天文台太陽館70 cm シーロスタット望遠鏡と新館データ解析システムを使用した、奈良女子大学地学実験の太陽観測実習が行なわれました。4回生を対象とした前期は19名、2回生を対象とした後期は4名の参加があり、太陽スペクトルの撮影と自転速度や磁場強度の算出のレポートが提出されました。



シーロスタット望遠鏡による実習風景

(石井)